

構内専用車両の運用状況及び車両整備について

※汚染・破損車両の解体は2017年12月20日に完了済

2018年6月7日

東京電力ホールディングス株式会社

1.構内専用車両の整備状況について

車両内訳は2018.5.25現在

項目	小型車	大型車	合計
①構内専用車両登録台数	741	290	1031
②整備不能等による不稼働車両台数 (点検対象外) 【青札車両】	117	80	197
(a) 構内点検整備対象台数 (① - ②) 【赤札車両】	624	210	834
③構内整備工場による点検整備完了台数	434	101	535
④企業さま自前整備士による点検整備完了台数	107	22	129
(b) 整備完了台数 (③ + ④)	541	123	664
⑤未点検整備台数 (a - b)	83	87	170
(c) 未点検整備車両台数 (⑤)	83	87	170
(d) 点検整備率 (b / a)	87%	59%	80%

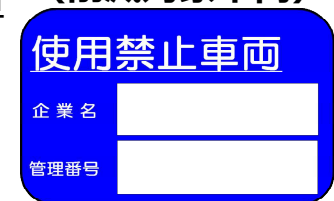
◆ 【赤札車両 (赤ステッカー)】

- スクリーニング結果により、構外に出られない車検切れ車両で今後も使用する車両(稼働車)【点検整備対象】



◆ 【青札車両 (青ステッカー)】

- 整備不能等による不稼働車両(使用禁止車両) (削減対象車両) 【点検整備対象外】



2.構内専用車両の削減について

- 2020年度中までに赤札車両(稼働車)を青札車両(使用禁止車両)として段階的に削減し、最終的には「ゼロ」を目指す。
- 青札車両(使用禁止車両)に代わるナンバー付車両の駐車場を確保するため、削減計画に基づき一時駐車場へ移動し、区分明確化を図る。
- 未点検整備車両についても赤札車両(稼働車)がなくなるまでは継続して点検整備を実施。
- 移動した青札車両(使用禁止車両)の扱いについては、今後処分方法を検討(コスト、物量等を考慮)

◆ 削減スケジュール

構内専用 車両登録 台数	※1内訳		青札 率 (%)	※2 削減 計画	2018年度				2019年度				2020年度				合計		
	赤札 (稼働車)	青札 (不稼働車)			第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q			
1,031	834	197	19%		削減台数		100	80	290	70	60	50	60	60	70	60	131	1,031	
					残台数		931	851	561	491	431	381	321	261	191	131	0	-	
※1: 構内専用登録車両の青札登録進捗率を確認					年度計	470				240				321				1,031	
※2: 構内専用車両削減計画(赤札→青札)					※作業等の進捗状況によっては変動あり														

参考：構内専用建設用車両の整備状況について

▶ 構内専用建設用車両の整備状況については、下表のとおり

2018年5月25現在

会社	重機	種別	全台数	点検済台数	点検予定台数	点検内容
当社	自走式でない	クレーン	13	11	13	年次点検：構内に整備士を呼び重機ヤードや各現場にて法定に基づく点検整備を実施 1回/年 性能検査：構内に検査官を呼び重機ヤードや各現場にて検査 1回/2年
		バックホー、ブルドーザー等	79	55	79	構内の重機ヤードや各現場にて使用開始前に点検整備を実施 全台数及び点検予定台数には未使用のために点検整備しないものを含む
	自走式	ラフタークレーン、ユニック	21	12	21	構内に整備士を呼び重機ヤードや各現場にて法定に基づく点検整備を実施 1回/年